# 8 森本防犯パトロール隊(一宮市)

### 多発犯罪対策自主防犯活動推進事業

## 実施結果報告書

1	
1 団体名	森本防犯パトロール隊
2事業名	安心・安全な町づくり推進
3事業概要	1. パトロール体制の強化活動 1.1 白黒青パト車を購入し、専用車にて回数を増やし、個人提供車負担を軽減した。また回数を増やす事で犯罪者への抑制効果を図った。 1.2 持ち回りしている機材があるので機材の追加購入を行った。 1.3 パトロール隊員の増強 当学校区には19 町内あり、パトロールも広域なことから他町内から当隊への参画・自町内パトロール隊発足を促すための準備をした。 2. 住宅対象侵入盗・自転車盗・自動車盗関連防犯意識啓蒙活動学校区内イベントで父兄・子供達ヘチラシ・グッズを配布し啓蒙した。 3. 地域全体の防犯意識啓蒙、犯罪抑制効果をねらう活動目立つ啓蒙活動として「横断幕」を準備し、道路に接するフェンス・企業駐車場フェンスへの取付けをお願いした。啓蒙資料を作成・配布して啓蒙した。
4事業実施結果	1.パトロール体制の強化活動 1.1以前は週2回(昼1,夜1)毎月6日(ロックの日)及び任意で週1回を実施していたが、6月末に白黒専用青パト車を購入し、7月より毎日(月〜金)/週、20日/月(昼10日、夜10日)、毎月6日(ロックの日)を白黒青パト車、任意で5〜6日を個人提供青パトロール車8台で丹陽小学校区内のパトロールを実施、継続中である。 2016年6月日本財団・町内会6日(ロックの日)/月助成にて購入6日(ロックの日)/月別成にて購入7トロール出発 1.2青色回転灯は一部のメンバーにて持ち回りしていたが、今回購入することにより台数確保できた。 1.3パトロール隊員増強・他町内参画準備学校区内には19町内あるが、我々のパトロール隊のみであり、学校区全体をくまなくパトロールするには限界があり、他町内での隊結成も重要と考え、今年度はお隣の5町内へのパトロール参加を勧誘した。参加の場合は今回にて準備した帽子・ベストを配布した。

我々の町内では町会長は隊の顧問として登録し、時間が許す限り活動へ参加して頂き、少しでも地元発生犯罪の多さ、隊の活動を理解頂けるようにしている。

#### 2. 住宅対象侵入盗・自転車盗・自動車盗関連防犯意識啓蒙活動

2.1 連区運動会 (19 町内参加) でチラシ・グッズ配布・・・9/11 (日)チラシ配り**グッズ内容** 





チラシ 800 枚 ワイヤ錠 350 個 補助錠 370 個











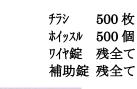


チラシ 300 枚、ワイヤ錠 130 個 補助錠 130 個

- 2.2 町内会お宮掃除・・10/7 (金) **補助錠 130 個** お宮掃除後チラシ・グッズ配布(チラシ・グッズは 2.1 と同じ内容)
- 2.3 丹陽西小学校もちつき大会・・12/3 (日) 大会終了後チラシ・グッズ配布 (ホイッスル・ワイヤ錠・補助錠) 父兄には一人一人チラシ内容の侵入盗対策を説明し、理解を深めた。











#### 3. 地域全体の防犯意識啓蒙、犯罪抑制効果をねらう活動

3.1 横断幕を目立つ道路側フェンス 等へ掲示して頂けるよう19 町内町会長と連区内他2つの パトロール隊へも協力依頼した。





4事業実施結果

防犯カメラ多数 設置地域 ドライフレコーダ(防犯カメラ) 搭載車両パトロール地域 施型パトロール機・水変要素

横断幕は60枚準備

- 3.2 地域企業さんへ協力のお願い 最近は集合住宅での侵入盗が 多くなっている。そこで地元 の管理会社さんへフェンス等 への取付をお願いした。 企業さんも快く引き受けて頂き 即日実行して頂いた。
- 3.3 他団体への支援
  - ①当地区の「こども見守り隊」 組織は学校主体でPTAと 町内会で運営されているが、 人手が不足気味で十分な見守



集合住宅管理会社さん

一般の企業さん

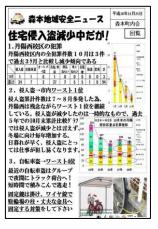




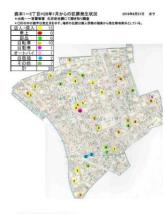
- り活動とは言えず、パトロール隊からも支援をし、登下校時の交通安全・ 犯罪抑制の活動を行った。
- ②当町内にはH28年8月に企業内パトロール隊が発足し、地区の防犯活動を行って頂けるようになった。他企業・他町内会からパトロール活動へ時間が許す限り、町会長・社員さんが参加して頂けるように協力頂ける企業・町内会長さんへは「森本防犯パトロール隊ニュース・森本地域安全ニュース」以下をメール配信するようにした。



森本防犯パトロール隊 ニュース(隊員のみ)



森本地域安全ニュース (町内回覧)



独自の犯罪MAP (隊員のみ)

\*森本防犯パトロール隊ニュース・森本地域安全ニュースは毎月発行、MAP は犯罪 多発時翌月発行

#### (1) 事業実施の成果及び課題

- 成果・自分達の町内だけでなく学校区全体の方々へチラシ・グッズ配布にて地域 全体の犯罪情報を父兄へ提供・啓蒙する事が出来た。
  - ・学校区に我々のような防犯パトロール隊が活動している事を理解して 頂いた。
  - ・企業でパトロール隊が1つ発足、企業内から人の参加、チラシ配布依頼があった。(防犯の輪が広がりつつあり)
  - パトロール隊機材が補強できた。
- 課題・市の公報・町内回覧で犯罪情報が公になっているが、見ていない人が 多い。
  - ・侵入盗、自転車盗の実態・対策が浸透していない。(自分の家は大丈夫!)
  - ・パトロール隊員の高齢化と後継者不足。
  - ・自分達町内の犯罪が減少しても意味が無く、学校区全体で取組が出来て 無い。
  - ・パトロール隊にとって、町内単位での詳細情報不足。 (現状、警察へ聞込み)

#### (2) 今後の取組み

- ・パトロール回数は現状維持し、時間帯はグループに任せ活動を継続。
- ・他パトロール隊との連携を密にし、協力し合って犯罪発生抑制に努める。
- ・ 啓蒙活動は継続する事が重要であり、犯罪者に対しては抑制効果のある 掲示板資料作成、地域には詳細情報を資料化し啓蒙を継続する。

5成果と課題 及び今後の 取組み